

3. 令和3年度決算の概要について

(詳細は別冊 令和3事業年度事業報告P63～P68をご覧ください)

【一般勘定】

当期総損失 21,939百万円

- ・福祉医療貸付事業において、将来の貸倒れに備え、貸倒引当金の見積り方法を変更したことにより貸倒引当金繰入が大幅に増額したことから損失を計上しています。

【共済勘定】

当期総利益 3百万円

- ・給付経理では、給付費支払資金の繰入及び戻入処理を行うことから損益が均衡しています。
- ・業務経理では、当年度運営費交付金所要額を全額収益化のうえ予算の範囲内で適切に執行したことにより利益を計上しています。

【保険勘定】

当期総利益 1,882百万円

- ・給付経理では、予定運用利回りを確保したことにより信託等運用益が発生した他、責任準備金戻入益が発生したことにより利益を計上しています。
- ・業務経理では、当年度運営費交付金所要額を全額収益化したほか、当該経理の剰余金を活用した執行により損失を計上しています。

【年金担保貸付勘定】

当期総利益 32百万円

- ・後年度の業務運営を見据えた金利設定により、事業運営コストを上回る貸付金利息収入を確保したことから利益を計上しています。

【法人全体】

当期総損失
10,982百万円

【労災年金担保貸付勘定】

当期総利益 1百万円

- ・後年度の業務運営を見据えた金利設定により、事業運営コストを上回る貸付金利息収入を確保したことから利益を計上しています。

【承継債権管理回収勘定】

当期総利益 9,038百万円

- ・貸付金利息等の経常収益から人件費等の経常費用を除いた額が当期総利益となっています。
- ※当該利益については、関係法に基づき国庫納付を行っています。

【一時金支払等勘定】

損益均衡

- ・一時金支払金を含む費用から資産見返補助金等戻入を控除した残額見合いの政府交付金を収益化していることから損益が均衡しています。

【補償金支払等勘定】

損益均衡

- ・補償金支払金を含む費用から資産見返補助金等戻入を控除した残額見合いの政府交付金を収益化していることから損益が均衡しています。

○ 法人単位

● 貸借対照表（令和4年3月31日）

（単位：百万円）

科目	令和2年度末	令和3年度末	差額
資産	5,342,857	5,650,883	308,026
I 流動資産	529,556	524,475	△5,081
現金及び預金	110,381	106,995	△3,386
金銭の信託	73,526	72,216	△1,310
有価証券	14,300	6,600	△7,700
1年以内回収予定長期貸付金	326,221	333,380	7,159
貸倒引当金	△323	△149	174
賞与引当金見返	169	175	6
その他	5,281	5,256	△25
II 固定資産	4,813,300	5,126,407	313,107
有形固定資産	775	772	△3
無形固定資産	1,460	1,184	△276
長期貸付金等	4,829,914	5,172,313	342,399
貸倒引当金	△22,092	△51,132	△29,040
退職給付引当金見返	2,470	2,502	32
その他	770	766	△4

科目	令和2年度末	令和3年度末	差額
負債	4,926,432	5,208,901	282,469
I 流動負債	309,467	308,071	△1,396
運営費交付金債務	944	564	△380
預り補助金等	1,696	1,371	△325
預り寄附金	146	202	56
1年以内償還予定福祉医療機構債券	47,000	41,000	△6,000
1年以内返済予定長期借入金	252,945	258,910	5,965
賞与引当金	207	210	3
その他	6,527	5,811	△716
II 固定負債	4,500,589	4,785,547	284,958
長期預り補助金等	16,000	14,558	△1,442
長期預り寄附金	420	435	15
福祉医療機構債券	238,000	217,000	△21,000
長期借入金	4,240,577	4,548,273	307,696
退職給付引当金	3,131	3,165	34
抵当権移転登記引当金	363	341	△22
その他	2,095	1,772	△323
III 法令に基づく引当金等	116,376	115,281	△1,095
退職手当給付費支払資金	50,368	52,468	2,100
心身障害者扶養保険責任準備金	66,007	62,813	△3,194
純資産	416,424	441,982	25,558
I 資本金	394,956	442,500	47,544
II 資本剰余金	△798	△798	0
III 利益剰余金	22,266	280	△21,986

（注）百万円未満を切り捨てていますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

○ 法人単位

● 損益計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：百万円）

科目	令和2年度	令和3年度	差額
経常費用	191,717	203,559	11,842
福祉医療貸付業務費	38,180	59,412	21,232
経営指導業務費	467	475	8
福祉保健医療情報サービス業務費	798	949	151
社会福祉振興助成業務費	850	810	△40
退職手当共済業務費	116,307	115,640	△667
心身障害者扶養保険業務費	21,689	21,804	115
年金担保貸付業務費	852	808	△44
労災年金担保貸付業務費	15	14	△1
承継債権管理回収業務費	1,141	1,081	△60
一時金支払等業務費	1,349	309	△1,040
補償金支払等業務費	8,861	1,100	△7,761
一般管理費	1,198	1,151	△47
雑損	3	1	△2
経常利益又は経常損失	14,704	△12,143	△26,847
臨時損失			
退職手当給付費支払資金繰入	1,752	3,233	1,481
当期純利益又は当期純損失	16,627	△10,985	△27,612
前中期目標期間繰越積立金取崩額	5	2	△3
当期総利益又は	16,633	△10,982	△27,615

科目	令和2年度	令和3年度	差額
経常収益	206,422	191,416	△15,006
運営費交付金収益	2,097	2,292	195
福祉医療貸付事業収入	35,467	33,915	△1,552
経営指導事業収入	20	21	1
福祉保健医療情報サービス事業収入	5	3	△2
社会福祉振興助成事業収入	11	11	-
退職手当共済事業収入	64,804	66,708	1,904
心身障害者扶養保険事業収入	24,330	20,393	△3,937
年金担保貸付事業収入	1,028	868	△160
労災年金担保貸付事業収入	18	15	△3
承継債権管理回収業務収入	12,115	10,149	△1,966
補助金等収益	65,507	55,915	△9,592
寄附金収益	186	147	△39
資産見返運営費交付金戻入	401	466	65
資産見返補助金等戻入	43	87	44
賞与引当金見返に係る収益	169	175	6
退職給付引当金見返に係る収益	170	207	37
財務収益	5	0	△5
雑益	38	38	0
臨時利益	3,676	4,391	715
退職給付引当金戻入益	99	-	△99
貸倒引当金戻入益	89	62	△27
退職手当給付費支払資金戻入益	1,585	1,133	△452
心身障害者扶養保険責任準備金戻入益	1,900	3,194	1,294
抵当権移転登記引当金戻入益	1	0	△1

（注）百万円未満を切り捨てていますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

当機構の財務内容について（一般勘定・資産の状況）

◆ 資産の部 ◆

【ポイント①】 流動資産及び固定資産に計上している貸付金（1年以内回収予定長期貸付金及び長期貸付金等）**5,220,169百万円**が資産全体の大半を占めています。なお、貸付金は、新型コロナウイルス対応支援資金への対応等により、前年度に比べ403,115百万円増加しています。

◆ 負債の部 ◆

【ポイント②】 貸付原資となる借入金**4,797,553百万円**及び福祉医療機構債券**237,000百万円**を計上しており、負債全体（**5,044,343百万円**）の**99.8%**を占めています。なお、借入金は、新型コロナウイルス対応支援資金への対応等により、前年度に比べ304,031百万円増加しています。

◆ 純資産の部 ◆

【ポイント③】 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環として、政府出資金101,910百万円を受け入れ財務基盤強化を図ったほか、福祉医療貸付事業に係る貸倒引当金繰入等により当期総損失21,939百万円を計上したことから繰越欠損金18,844百万円を計上し、純資産は**140,984**百万円となっています。

（単位：百万円）

科目	令和2年度末	令和3年度末	差額
資産	4,815,665	5,185,328	369,663
I 流動資産	283,948	294,204	10,256
現金及び預金	10,231	5,940	△ 4,291
1年以内回収予定長期貸付金	269,282	283,537	14,255
貸倒引当金	△ 321	△ 142	179
その他	4,755	4,868	113
II 固定資産	4,531,717	4,891,123	359,406
有形固定資産	563	562	△ 1
無形固定資産	1,377	1,104	△ 273
長期貸付金等	4,547,771	4,936,632	388,861
貸倒引当金	△ 20,917	△ 50,111	△ 29,194
その他	2,921	2,935	14

ポイント①

科目	令和2年度末	令和3年度末	差額
負債	4,754,651	5,044,343	289,692
I 流動負債	292,612	281,878	△ 10,734
運営費交付金債務	944	564	△ 380
預り補助金等	36	34	△ 2
預り寄附金	146	202	56
1年以内償還予定福祉医療機構債券	33,000	27,000	△ 6,000
1年以内返済予定長期借入金	252,945	249,280	△ 3,665
その他	5,539	4,796	△ 743
II 固定負債	4,462,039	4,762,464	300,425
長期預り寄附金	420	435	15
福祉医療機構債券	217,000	210,000	△ 7,000
長期借入金	4,240,577	4,548,273	307,696
その他	4,040	3,756	△ 284
純資産	61,014	140,984	79,970
I 資本金	58,694	160,604	101,910
II 資本剰余金	△ 775	△ 775	△ 0
III 利益剰余金又は繰越欠損金	3,094	△ 18,844	△ 21,938

ポイント②

ポイント③

（注）百万円未満を切り捨てていますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

当機構の財務内容について（一般勘定・損益の状況）

◆ 当期総利益 ◆

【ポイント】 当期総損失**21,939百万円**を計上した主な要因は次の通りです。

- ・通常融資・新型コロナウイルス対応支援資金による損失・・・△ 22,635百万円
- ・東日本大震災に係る復旧・復興のための優遇融資等による損失・・・△ 276百万円
- ・事務経費充当後の調整スプレッド収入による利益・・・972百万円

（単位：百万円）

科目	令和2年度	令和3年度	差額
経常費用	41,142	62,486	21,344
福祉医療貸付業務費	38,180	59,412	21,232
（うち借入金利息）	(26,585)	(25,507)	(△ 1,078)
（うち債券利息）	(1,956)	(1,692)	(△ 264)
（うち貸倒引当金繰入）	(7,522)	(29,685)	(22,163)
経営指導業務費	467	475	8
福祉保健医療情報サービス業務費	798	949	151
社会福祉振興助成業務費	850	810	△ 40
一般管理費	841	837	△ 4
雑損	3	1	△ 2

経常収益	41,950	40,547	△ 1,403
運営費交付金収益	1,384	1,612	228
福祉医療貸付事業収入	35,467	33,915	△ 1,552
経営指導事業収入	20	21	1
福祉保健医療情報サービス事業収入	5	3	△ 2
社会福祉振興助成事業収入	11	11	－
補助金等収益	4,153	3,988	△ 165
寄附金収益	186	147	△ 39
その他	721	847	126

科目	令和2年度	令和3年度	差額
経常利益又は経常損失	808	△ 21,939	△ 22,747
臨時利益	9	0	△ 9
退職給付引当金戻入益	9	－	△ 9
貸倒引当金戻入益	0	0	0
当期純利益又は当期純損失	817	△ 21,939	△ 22,756
当期総利益又は当期総損失	817	△ 21,939	△ 22,756

（注）百万円未満を切り捨てていますので、合計とは端数において合致しないものがあります。

4. 福祉医療機構債券（財投機関債）の 概要について

定例性の高い起債

- 投資家の皆様が起債を予見しやすいよう定例的に6月及び12月での起債としています。

安定的に高い安全性

- R&I（格付投資情報センター）：AA+（安定的）

BISリスク・ウエイト

- BISリスク・ウエイトは、政府関係機関（特別の法律に基づき設立された法人）として、10%（標準的手法）となります。

リスクウエイト

一般担保

大口信用制

	リスクウエイト	一般担保	大口信用制
WAM債券	10%	○	○
地方債	0%	×	○
銀行債	20%	×	×
社債	20%	△ (電力/NTT等)	×

一般担保付

- 機構の社債権者は、機構の財産について他の債権者に先立って自己の債権の弁済を受ける権利を有します。

独立行政法人福祉医療機構法（抜粋）

（長期借入金及び独立行政法人福祉医療機構債券）

- 第十七条** 機構は、第十二条第一項第一号から第三号まで、第五号、第六号及び第十二号に掲げる業務に必要な費用に充てるため、厚生労働大臣の認可を受けて、長期借入金をし、又は独立行政法人福祉医療機構債券（以下「債券」という。）を発行することができる。
- 2 前項の規定による債券（当該債券に係る債権が第十九条の規定に基づき信託された貸付債権により担保されているものを除く。）の債権者は、機構の財産について他の債権者に先立って自己の債権の弁済を受ける権利を有する。
 - 3 前項の先取特権の順位は、民法（明治二十九年法律第八十九号）の規定による一般の先取特権に次ぐものとする。

大口信用供与等規制の対象外

- 平成26年12月1日に施行された大口信用供与等規制の厳格化に伴い、公募社債等が新たに当該規制の適用対象となったものの、銀行法上の除外規定（※）により、WAM債券は適用対象外となりました。
※銀行法第13条第3項第1号、銀行法施行令第4条第13項第2号

厚生労働大臣の発行認可

- 財投機関債発行の都度、厚生労働大臣の認可（財務大臣との協議）を受けています。

○ 直近の福祉医療機構債券の発行実績

回号	条件決定日	発行日	年限 (年)	総額 (億円)	表面利率 (%)	発行価格 (円)	応募者利回り (%)	対国債 スプレッド 【カーブ対比】 (bp)	格付 (※1)
第61回	令和2年6月5日	令和2年6月19日	3	70	0.005	100.00	0.005	—※2	AA (R&I)
第62回	令和2年6月5日	令和2年6月19日	10	100	0.180	100.00	0.180	15.0 【14.0】	AA (R&I)
第63回	令和2年12月4日	令和2年12月18日	10	100	0.140	100.00	0.140	11.5 【10.0】	AA+ (R&I)
第64回	令和3年6月10日	令和3年6月18日	10	100	0.130	100.00	0.130	7.0 【6.0】	AA+ (R&I)
第65回	令和3年12月10日	令和3年12月20日	10	100	0.120	100.00	0.120	7.5 【6.0】	AA+ (R&I)
第66回	令和4年6月10日	令和4年6月20日	10	100	0.319	100.00	0.319	7.0 【6.0】	AA+ (R&I)

※1 令和2年11月27日付見直しによりその時点で償還していない債券についてはAA→AA+と変更されました。

※2 絶対値により利率決定したため、スプレッドは記載していません。

○ 令和4年度下期の発行予定について

- 下期 10年債【一般勘定】100億円（予定）

福祉医療貸付事業に充当するソーシャルボンドを発行

- 最終的な発行金額・発行時期等につきましては、資金需要や市場環境等を踏まえながら決定いたします。
- 起債に関する詳細な情報は当機構ホームページにて随時お知らせしております。

(ホームページアドレス <https://www.wam.go.jp/hp/cat/tosikajoho/>)

レポーティングについて①

○ WAMソーシャルボンドの発行実績

回号	条件決定日	発行日	年限 (年)	総額 (億円)	表面利率 (%)	発行価格 (円)	応募者利回り (%)	対国債 スプレッド 【カーブ対比】 (bp)	格付
第65回	令和3年12月10日	令和3年12月20日	10	100	0.120	100.00	0.120	7.5 【6.0】	AA+ (R&I)
(参考) 令和4年上期発行実績									
第66回	令和4年6月10日	令和4年6月20日	10	100	0.319	100.00	0.319	7.0 【6.0】	AA+ (R&I)

○ 資金調達の充当状況

- 当機構がソーシャルボンドで調達した資金は、全額福祉医療貸付事業に充当します。当事業は、我が国が抱える社会的課題の解決に貢献しています。

項目	令和3年度	(参考) 令和4年度
ソーシャルファイナンスの残高	100億円	100億円 (令和4年6月末現在)
充当済金額	100億円	100億円 (令和4年6月末現在)
未充当資金の残高	0円	0円
リファイナンス比率	0%	0%

○ 調達資金の管理 (WAMソーシャルボンドの発行残高及び貸付金残高)

- WAMソーシャルボンド発行残高が直近期末の貸付金残高を上回っていないことを確認しています。 ((a) < (b))

項目	令和3年度末
発行残高 (a)	100億円
貸付金残高 (b)	5兆2,607億円

○ インパクトレポート（第65回債・令和3年度）

アウトプット/アウトカム指標（令和3年度）	
融資総額	6,938億円
融資件数	12,411件

インパクト指標（定性目標）
<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療提供体制整備のための施設整備 ・介護基盤・待機児童解消・障害者の生活の安定のための施設整備 ・福祉医療施設の安定的な経営の支援

上記ソーシャルプロジェクト（福祉医療貸付事業）に対するファイナンス（資金調達）

財政融資資金借入金	財投機関債（第64回債・第65回債）	その他（出資金等）	合計
5,821億円	200億円（うちソーシャルbond100億円）	917億円	6,938億円

○ 福祉医療貸付事業による社会的便益（※財務省公表「財政投融资対象事業に関する政策コスト分析（令和4年度）」をベースに掲載）

過去10年間（平成23～令和2年度）における貸付事業の成果



① 福祉貸付事業においては、民間の社会福祉施設が施設数で9千施設、定員で44万人分の整備が図られた。

老人福祉施設	16.4万人（70.2万人）
障害福祉施設	2.4万人（13.6万人）
児童福祉施設	24.8万人（221.4万人）

② 医療貸付事業においては、医療関係施設5百施設の新設、8百施設の増改築が行われ、病床等の整備が図られた。

介護老人保健施設	1.9万人（36.3万人）
病院	0.7万床（118.3万床）

（注）（）書は令和2年10月現在の民間社会福祉施設等の定員である。ただし、病院については令和元年10月現在の病床数である。



- 独立行政法人通則法第32条に基づき、毎事業年度、業務の実績について、厚生労働大臣から評価を受けています。
- 毎事業年度、財務諸表、事業報告書等を作成し、厚生労働大臣の承認を受けています。
- 財務諸表、事業報告書等は、当機構ウェブサイトにて公開します。

1. 業務全般

- 中期目標・中期計画・年度計画 <https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-keikaku-tabid-117/>
- 業務方法書等 <https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-rule-tabid-116/>

2. 事業状況

- 事業報告書 <https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-houkoku-tabid-110/>
- 業務実績の評価結果 <https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-jisseki-tabid-118/>

3. 財務状況

- 財務諸表・決算報告書 <https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-zaimu/>

4. 調達資金の充当状況及びインパクト状況

- ウェブサイトで年に一回公表

5. 投資家向けIR資料

- 投資家向けIR資料 <https://www.wam.go.jp/hp/wp-content/uploads/r4wamir.pdf>



(参考) ソーシャルボンド・フレームワーク



○当機構は、ICMA（国際資本市場協会）が定めるソーシャルボンド原則の4つの核（下記1～4）となる要素に基づきソーシャルボンド・フレームワークを策定。本フレームワークについて、2021年9月27日に外部評価機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）からソーシャルボンド原則（SBP）に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しました。

1. 調達資金の使途

○当機構がソーシャルボンドで調達した資金は、福祉医療貸付事業（＝ソーシャルプロジェクト）に充当され、我が国が抱える社会的課題の解決に貢献します。

ソーシャルプロジェクトのご紹介（一例）

適格 クライテリア	プロジェクト概要	SBPの事業区分	対象となる人々
福祉医療 貸付事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別養護老人ホーム、保育所などの福祉施設や病院、診療所などの医療施設等の整備に必要な資金等の融資 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 必要不可欠なサービスへのアクセス ○ 社会経済的向上とエンパワーメント 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者、障害者、仕事と子育て・介護を両立する人々、医療サービスを必要とする人々、サービス提供者である施設の従事者等



福祉貸付事業（生活介護事業所）



医療貸付事業（病院）

2. プロジェクトの評価と選定のプロセス

○業務運営に関する中期目標は厚生労働大臣から示され、これを達成するための中期計画及び年度計画について、厚生労働大臣の認可及び届出により決定します。なお、貸付先については、厚生労働大臣が認可する業務方法書等に基づき、判断しています。

3. 調達資金の管理

○独立行政法人福祉医療機構会計規程第4条及び第5条に基づく区分経理により、ソーシャルボンドにより調達された資金は、福祉医療貸付事業に充当し区分管理します。福祉医療貸付事業は「一般勘定」として他の勘定と経理区分した上、帳簿上での管理を行い「一般勘定」における他の事業と区分します。また、年に一回、ソーシャルボンドの発行残高の総額が直近期末の福祉医療貸付事業における貸付金残高を上回っていないことを確認します。

4. レポートニング

○ソーシャルボンドの調達資金の充当状況及びインパクト状況（適格ソーシャルプロジェクトにより実現した社会的な効果等）については、当機構のHPで年に一回公表しております。

福祉医療機構は、福祉の基盤整備・医療サービスの提供の観点から持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）に貢献しています

福祉・医療が抱える課題

待機児童問題、特養待機者問題、医療需要の増大、福祉サービス提供に係る課題の複合化・複雑化、地域のつながりの希薄化、これらに対応する社会資源の一元的かつ正確な情報の不足等が存在

⇒『小回りのきく福祉・医療支援の専門店』としての一層の機能発揮により、福祉・医療基盤の整備に貢献

SDGs（Sustainable Development Goals）とは

SDGs = 持続可能な開発目標

- 2015年9月に国連に加盟する全ての加盟国が合意し採択
- 2030年までに貧困撲滅や格差の是正、気候変動対策など国際社会に共通する17の目標が達成されることを目指すもの。

SDGsの観点で当機構が福祉・医療に果たす役割

「福祉貸付事業」

- 民間社会福祉事業施設などの整備、充実

「医療貸付事業」

- 良質な医療・介護サービスの提供を支援

「心身障害者扶養保険事業」

- 障害のある方に、将来の安心と保障を提供

「社会福祉振興助成事業」

- 高齢者・障害者が自立した生活を送るため、及び子供たちが健やかに安心して成長できるように必要な支援

（SDGsの目標1）あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる



（SDGsの目標3）あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



（SDGsの目標5）ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う



5. ご 参 考

令和5年度予算要求 貸付事業計画の概要

【一般勘定】

(単位：億円)

区 分		3年度	4年度	5年度		
		予算額	予算額	要求額	対前年度(予算額)	
					増△減額	伸び率(%)
福祉貸付	貸付契約額	6,371	4,374	1,560	△ 2,814	△ 64.3
	資金交付額	6,270	4,586	1,406	△ 3,180	△ 69.3
医療貸付	貸付契約額	11,489	4,312	1,145	△ 3,167	△ 73.4
	資金交付額	11,474	4,186	1,173	△ 3,013	△ 72.0
合 計	貸付契約額	17,860	8,686	2,705	△ 5,981	△ 68.9
	資金交付額	17,744	8,772	2,579	△ 6,193	△ 70.6
	財政融資資金借入金	16,898	8,565	2,046	△ 6,519	△ 76.1
	自己資金	846	207	533	326	157.5
	(うち福祉医療機構債券)	(200)	(200)	(200)	(0)	(0.0)

(※) 新型コロナウイルス感染症対策に係る5年度要求については事項要求である。

令和5年度予算要求 交付金等の概要

(単位：千円)

区 分	3年度	4年度		5年度		
	予算額	当初予算額	予算現額	要求額	対前年度(当初予算額)	
					増△減額	伸び率(%)
一般勘定	6,285,517	4,268,904	4,393,940	6,560,052	2,291,148	53.7
運営費交付金	1,774,896	889,691	889,691	3,011,173 +事項要求	2,121,482	238.5
社会福祉振興助成費補助金	1,072,979	607,699	732,735	607,699	0	0.0
障害者総合支援事業費補助金	22,330	-	-	-	-	-
子ども・子育て支援事業費補助金	66,000	66,000	66,000	235,666	169,666	257.1
利子補給金	3,349,312	2,705,514	2,705,514	2,705,514	0	0.0
共済勘定	27,092,941	27,103,373	27,103,373	31,267,308	4,163,935	15.4
運営費交付金	638,460	731,856	731,856	2,685,356	1,953,500	266.9
給付費補助金	26,454,481	26,371,517	26,371,517	28,581,952	2,210,435	8.4
保険勘定						
運営費交付金	104,493	104,289	104,289	104,050	△ 239	△ 0.2
合 計	33,482,951	31,476,566	31,601,602	37,931,410	6,454,844	20.5

福祉医療貸付事業

① 被災されたお客さまへの迅速な対応（特別相談窓口（電話）の設置、災害復旧貸付等の実施）

災害復旧資金

二重ローン対策

無担保貸付の拡大

無利子貸付の実施

返済猶予・返済期限の延長

融資率の引上げ

償還期間の延長

金利の減免等

② 東日本大震災に係る「福祉貸付・医療貸付」災害復旧資金融資執行状況（平成23年度～令和3年度実績累計）

（単位：百万円）

区分	受 理		契 約		資金交付	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
福祉貸付事業	315	47,771	311	46,281	445	46,281
医療貸付事業	805	77,371	799	75,374	896	75,374
合 計	1,120	125,142	1,110	121,655	1,341	121,655

国の制度に基づくサービスのご紹介

WAM NET
WELFARE AND MEDICAL SERVICE BY WORK DESIGN



従業員の皆さま、人事労務担当の皆さまへ

保育所等をお探しの方へ

1

ここdeサーチ (子ども・子育て支援情報公表システム)

<https://www.wam.go.jp/kodomosearch/>

お住まいの地域の認定子ども園や
保育所、幼稚園などを検索できます。

全国 **5.9万** 件の情報を掲載

※ 本システムは内閣府からの委託によりWAMが運営しています。



※ 数値は令和4年3月現在の掲載数です。

実家のご両親の **生活介助** **在宅介護** **入所介護** のご相談について

2

介護離職ゼロの実現に向けて (介護で、仕事をやめない・やめさせない)

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/kaigo/kaigo.html>

介護保険制度や介護サービス、仕事と
介護の両立のための制度などの情報
をご案内しています。

相談窓口となる地域包括支援センター

全国 **7.3千** 箇所

※ ブランチ・サブセンターを含む



※ 数値は令和4年3月現在の掲載数です。

障害のあるご家族やご本人のために

障害福祉サービス事業所をお探しの方へ

3

障害福祉サービス等情報検索

<https://www.wam.go.jp/ikahyosyu/>

お近くの障害福祉サービス事業所を
検索できます。

全国 **15.2万** 件の情報を掲載

※ 本システムは厚生労働省からの委託によりWAMが運営しています。



※ 数値は令和4年3月現在の掲載数です。

障害のあるお子さまの将来のために

4

しょうがい共済 (障害者扶養共済制度関連情報)

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/kyogafuyou/>

障害のあるお子さまへ、保護者逝去後
に「終身上乗せ年金」を支給します。

年金受給者 **5.8万** 件

制度加入の保護者 **5.8万** 件

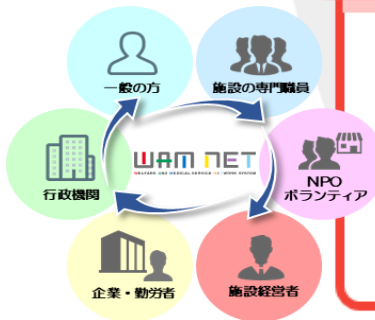
※ 実施主体は都道府県・指定都市です。

WAMは厚生労働省の所管・監督のもと、都道府県・指定都市が加入者に対して真の共済責任を保障します。

お問い合わせ、申し込み先等はここから



※ 数値は令和4年3月現在の掲載数です。



WAM ホームページ

<https://www.wam.go.jp/hp/>



独立行政法人 福祉医療機構

音声読み上げ

文字サイズを変更する

小

中

大

POWERED BY YAHOO! JAPAN



> [サイトマップ](#)

> [English](#)

[採用情報](#)

[よくあるご質問集](#)

[お問い合わせ](#)

> [HOME](#)

> [機構とは](#)

> [情報公開](#)

> [投資家情報](#)

> [資金運用\(募集\)](#)

> [調達情報](#)

> [金利情報](#)

> [役立つ資料集](#)

> [月刊誌WAMのご案内](#)

民間活動応援宣言

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

各勘定の財務諸表

<https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-zaimu/#r01>

債券内容説明書

<https://www.wam.go.jp/hp/saiken-saiken-tabid-318/>

中期目標・中期計画・年度計画

<https://www.wam.go.jp/hp/koukai-tabid-63/koukai-keikaku-tabid-117/>

格付け情報

https://www.wam.go.jp/hp/saiken-debenture_a-tabid-275/

投資家向け決算説明会動画配信

https://www.wam.go.jp/hp/saiken-saiken_00-tabid-1390/saiken-kessan-setsumeikai-r1/

WAM NET

<https://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/>



- 本資料は、債券投資家等の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、債券の募集、売出し及び売買の勧誘などを目的としたものではありません。
- 債券のご投資判断にあたりましては、当該債券の発行にあたり作成された債券内容説明書及び財務諸表など、入手可能な直近の情報を必ずご確認ください、皆さまご自身の責任でご判断くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

独立行政法人福祉医療機構 経理部資金課
東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル9階
TEL：03（3438）0212
FAX：03（3438）0219
URL：<https://www.wam.go.jp/hp/>

独立行政法人福祉医療機構

